

二田小学校だより



柏崎市立二田小学校

柏崎市西山町長嶺 1718 番地 Tel 48-2054

ホ-ムペ-ジhttps://www.kenet.ed.jp/futada/

令和3年9月30日 349号

※ホームページの「おたより」を日々アップしています。ぜひ、ごらんください。

令和3年度前期学校評価 ~アンケート集計結果から~

二田小学校では「ぐんぐんのびる」を教育目標にすえ、子どもたちに徳育・知育・体育の3つの 観点から教育活動を展開しています。前期の児童、保護者、地域アンケートの集計結果から分か る達成状況と問題点・改善策をお知らせします。

Ⅰ 徳 育 互いのよさを認め合い、励まし合う子の育成

(児)児童へのアンケート (保)保護者へのアンケート (地)地域へのアンケート A:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:あまり思わない D:そうは思わない

項目	А	В	С	D
自分は相手が嫌がることをしたり差別をしたりしないように、言葉や行動に気をつけている。(児)	83%	14%	3%	۱%
相手が嫌がることや差別をしたりしないように、言葉や行動に気をつけている。 (1保)	45%	49%	6%	0%
子どもたちは、相手が嫌がることをしたり差別をしたりしないように、言葉や行動に気をつけている。(地)	58%	42%	0%	0%
友達、先生、お客様、家の人、地域の人などに、元気よく自分からあいさつしている。(児)	53%	34%	12%	۱%
家族や周囲の大人に、きちんとあいさつや返事をしている。(保)	23%	55%	19%	3%
子どもたちは、友達や周囲の大人にきちんとあいさつや返事をしている。(地)	50%	45%	0%	5%

この質問から、「だれにでも、相手のことを思いやった言葉遣い・プラスの言葉掛けをどの程度達成しているか」については、肯定的評価(A+B)は高い割合でした。学校では縦割り班を使った清掃を今年度から取り入れ、上の学年の子が下の学年の子を思いやる様子が多く見られるようになりました。後期も学校ではよりよい人間関係の形成を図るために、「心の貯金箱」等の活動を行っていきます。



あいさつについては、CやDの評価も多く、課題が見られます。ど 縦割り班遊び (7月15日) んなあいさつをすると相手に響くのか具体的な姿 (「しっかり相手の目を見て自分からあいさつする」についての映像など)を使って指導する機会を増やしていきます。ご家庭または地域でもその姿を見せていただけるとありがたいです。

項目	Α	В	С	D
将来なりたい職業や、やってみたいことがある。(児)	75%	14%	8%	3%
将来の夢や希望をもっている。(保)	26%	48%	23%	3%
自分にはよいところがあると思う。(児)	60%	26%	10%	3%
話し合いなどの方法でトラブルを解決しようとしている。(児)	62%	31%	5%	3%

「自分にはよいところがある」の肯定的評価は86%となり、昨年度より高い傾向が見られました。これまでの取組として、子どもたちを認める姿勢が効果を上げていると考えられます。トラブルがあっても子どもたちは相手を認め、話し合いで解決しようとしている意識も高いです。

将来への夢や希望は、子どもたちの意識は高いものの保護者の評価は低くなっています。子どもたちの考えが保護者に伝わっていないように思われます。改善策として、保護者が学校に来られる時を捉え、子どもたちが将来について考える学習を公開したり、子どもたちが書きためているキャリアパスポートを個別面談等で示したりして、理解を深めるようにしていきます。

2 知 育 自分の思いや考えをもち、伝え合う子の育成

項目	Α	В	С	D
学習したことが分かる(児)	52%	36%	12%	0%
学習で考えたことや思ったことをわかりやすく発表している。(児)	41%	37%	14%	8%
自分の考えをしっかりともち、はっきりと家族や周りの人に伝えている。(保)	31%	42%	25%	2%
先生や友達の話を考えながら聞いている。(児)	68%	27%	4%	۱%
家族や地域の人の話を最後まで聞いている。(保)	23%	49%	23%	5%
(10分×学年+10分)の家庭学習をしている。(児)	55%	26%	14%	5%
(10分×学年+10分)の家庭学習の習慣が身に付いている。(保)	30%	38%	22%	10%

児童への質問「学習したことが分かる」の肯定的な回答が88% と高かったです。しかし、C評価が I 割強いるので、この子達への支援を意識して今後も授業を進めていきます。

発表や、自分の考えを人に伝えることについては、児童・保護者とも肯定的評価は70%台です。学校では考えを積極的に伝えようとする子と、逆に尻込みする子との間で大きな差ができていることを感じます。そこで、話したくなるような課題の工夫や意図的な指名など様々な工夫をして、どの子にも話そうとする気持ちを高めていきます。



5年研究授業で(6月23日)

人の話を聞くことについては、児童の肯定的評価は95%ととても高いものの、保護者評価では72%とあまり高いとはいえません。実際に授業では静かに聞こうとする雰囲気はあるものの、考えながら聞いていない様子も見えます。そこで、聞いたことに対して自分の考えを表出させるような手立てを講じていきます。

家庭学習については、「ナイス自主学習」のコーナーの活用等により意欲を高め、習慣づけを 図っていきます。

3 体育 いろいろな運動に親しみ、健康的な生活をする子の育成

項目	А	В	С	D
体育授業は楽しい(児)	78%	15%	4%	3%
体を動かす遊びや,スポーツに取り組んでいる。(保)	47%	32%	15%	6%
家の人と約束を決めて、約束を守ってメディアを利用している。(児)	60%	22%	12%	6%
家族で、メディア(ゲーム・PC・スマホ・テレビ)等を利用する時間をきめ、約束を守って使っている。(1宋)	20%	46%	23%	11%

児童への質問「体育授業は楽しい」で肯定的な回答が93%となり、よい結果となりました。しかし、昨年度末より5%程下がっています。その要因として、なかなか収束しない新型コロナウイルス感染症予防のため制限のある中での体育授業となってしまい、思い切り体を動かすことが十分でないことが考えられます。また、メディアコントロールや望ましい生活習慣の確立には問題が残りました。

7月9日(金)には学習参観日に合わせて「親子メディア学習会」を実施しました。学習会を開催した直後は、前向きな気持ちが高まりましたが、少し時間が経ってしまうとまた元に戻ってしまう様子も伺えます。継続は力になります。現在、国が主体となって進めているデジタル化ですが、モラルやルールが徹底されないと不健全な生活・非行・いじめの温床になりかねません。今後も学校と家庭が連携し、子どもたちの健全育成に取り組んでいきます。

4 自由記述から

・下校は家に帰るまでが学校生活であることを繰り返し指導してください。(地)

登校は集団のため、ルールを守ることが容易ですが、下校は開放的になるせいか、横にふくらんで歩いたり、あいさつに返答しなかったりすることがあるようです。子どもたちに振り返りをさせ、どうしたらよいか子どもが自ら考える場をもちます。

- ・HPを頻繁に更新されてうれしいです。毎日楽しみです。(保)
- ·HPで学校の様子が分かり楽しみです。(地)

HPに対するお声をいただき、ありがとう ございます。これからも学校や子どもたちの 様子をお知らせしていきます。

・スクールバスに乗せてほしい。(保、地)

これまでも保護者の皆様の声を教育委員会に伝えています。しかし「通学距離が規程外なので難しい。」という回答です。引き続き要望していきます。

・2便バスの待ち時間の有効な使い方はありませんか。(保)

待ち時間の使い方として、読書を取り入れています。そのために玄関に本を用意しています。宿題はできないかということですが、家庭でしっかり取り組んでほしいことや待っている場所で机の用意や片付けが容易ではないことがあり、難しい状況です。できることを子どもたちとともに考えて行きます。

・以前のように、月初めの自由参観を作ってほしい。(保)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、自由参観の実施を控えさせていただいています。 感染症が収束するまでは、制約のある中での教育活動となります。子どもたちの安全安心が最 優先ですので、ご理解をお願いします。

・運動会前の草取りについて、田植えの時期と重なるのでできればなくしていただきたい。(保、地)

PTAの活動として位置づけているので、皆さんと相談して決めたいと考えています。近年グラウンドは苔の繁殖がひどく、除草剤も効きにくい状態です。運動会前にその除去作業をお手伝いしていただけるとありがたいです。

5 全体を通して

学校はどの子にとっても、楽しい場所でなくてはなりません。質問項目間の相関を見てみると、「学校が楽しい」と答えた子どもは、学習内容が分かり、メディアの約束を守り、自己肯定感も高いことが分かります。しかし、一方で「どちらかといえば楽しくない」と思っている子どももいます。すべての子どもたちが「楽しい」と感じるように、これからも一層、一人一人に寄り添った教育に努めていきます。

<コロナウイルス感染症防止対策について>

本年度もコロナウイルス感染症防止対策を校時ながら教育活動を進めてきました。しかし、第5波の襲来など、まだまだ気を抜くことができません。大切な授業や行事も変更せざるをえない事態にもなりました。二田小学校ではこれからも、その時の状況に合わせて、感染症予防を行いながら、教育活動を進めてまいります。今後もご理解とご協力をお願いいたします。



~7月「君こそスターだ!」七タ編より~

紙面の都合上、一部の質問項目の結果についてお知らせしました。 すべての質問項目についての集計結果については、二田小学校のホームページで公開しています。



お知らせ

新潟日報「出雲崎 刈羽 柏崎」地域面の「自由帳」に二田小学校の子どもたちの作文が載ります。各学年4名が10月21日(木)から1人ずつ掲載される予定です。ぜひご覧ください。



I0月の予定

- |日(金)新校時表開始、全校5限後下校 フッ化物洗口(I,4,6年)
- 4日(月)全校5限後下校
- 5日(火)全校5限後下校
- 6日(水)フッ化物洗口(2,3,5年) 委員会活動
- 7日(木)フッ化物洗口(I,4,6年)全校5限後下校
- 8日(金)前期終業式、全校5限後下校
- 11日(月)秋季休業
- 12日(火)後期始業式
- |3日(水)6年修学旅行(~|4日)

- | 15日(金)6年登校 | 0:30
- 19日(火)6年二校交流会、音楽課外
- 20日(水)フッ化物洗口(2,3,5年) 学習発表会プレ本番、クラブ
- 21日(木)フッ化物洗口(1,4,6年)
- 22日(金)学習発表会前日準備
- 23日(土)学習発表会
- 25日(月)振替休業日
- 27日(水)フッ化物洗口(2,3,5年) 移行学級のため3限後下校
- 28日(木)フッ化物洗口(I,4,6年) 6年校外学習